

静岡県支部

総務部長

平野英夫

静岡県支部では、静岡県結核予防婦人会と共催で、結核予防週間を中心に県内各地で街頭や健康まつりなどの各種イベント会場で、結核予防の普及啓発とシール募金運動キャンペーンを実施いたしました。

9月25日は、JR静岡駅において、静岡県感染症担当課と静岡市保健所感染症担当課の職員も参加し、リーフレットやポケットティッシュなど3000部を配布、普及啓発に努めました。また、結核予防婦人会の静岡市支部長をはじめとする役員が、同駅出入口でシール募金のキャンペーンを行い、成果を上げました。その状況をテレビ局2社が取材し、夕方のニュースで放映されたのでメディアを通じて普及啓発に役立ったと思います。

県下の婦人会各支部の活動としては、9月3日に浜松市支部と天竜支部佐久間町分会、25日熱海支部及び富士支部でそれぞれ街頭啓発やパネルの展示などを行いました。なお、その他の各支部でも10月から11月にかけて、



「健康プラザ」でパネル展開催の呼びかけ



人通りの多いJR静岡駅にて。



JR熱海駅などの2カ所でキャンペーンを展開した婦人会熱海支部他の皆さん

街頭や健康まつりなどの会場でキャンペーンを実施します。

また、8月21日の「県民の日」に静岡県女性総合センターが実施するイベントに参加し、パネルの展示とシール募金活動を行いました。この展示には、結核・肺がんのX線写真も展示し、結核予防婦人会村松会長



「県民の日」行事では結核・肺がんのX線写真を展示。松村婦人会長の説明に興味を示す人々



JR富士駅での一コマ

自ら説明するなど普及啓発に努めました。

9月22日は、静岡県が提供するテレビ放送「ネットワーク静岡」に結核予防週間が取り上げられ、その放送用に支部より検診風景やパネルの写真を提供しました。

なお、11月17日には、静岡県結核予防大会を例年のとおり静岡県支部と結核予防婦人会とが共催し、静岡県の後援を得て開催する予定です。